

大阪信愛学院大学（所在地：大阪市城東区古市1-7-5）

事業名

医療的ケアを必要とする重度重複障がい者や小児期に発症した慢性疾患を有するAYA世代の生涯学習（オープンカレッジ）－みらい未来－

事業の趣旨・目的

大阪府下を中心として、学校卒業後、学習機会の少ない、重度重複障がい者・小児期に発症した慢性疾患を有する者に対し、「オープンカレッジ」を実施し、学修機会を提供する。また、AYA世代の受講生には、「あそび」「まなび」といった同年代の方と同様の体験を通して、その空間が居心地の良い「生きる体験」の場になることを目指す。

事業実施体制・連携先

・大阪信愛学院大学・大阪教育大学・千里金蘭大学・関西福祉科学大学・大阪市総合医療センター 医師・教員10名で構成
・連携協議会は、医療施設、自治体生涯学習担当、教育と福祉団体、当事者で構成

主な対象

重度重複/その他（小児小児期に発症した慢性疾患を有するAYA世代）

活動分野

学習/文化芸術/スポーツ/情報保障/普及啓発/その他（ ）

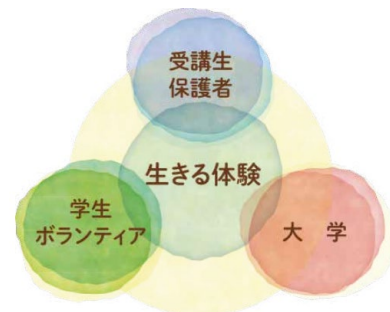
事業の取組内容

□□□□□□ interaction

【学生ボランティア】

大阪教育大学・大阪信愛学院大学・千里金蘭大学・関西福祉科学大学の4大学で構成

役割：会場設営・会場案内、受講生の受講サポート、受講生との交流
放課後活動の企画・運営
※学生ボランティア講習会を開講



【成果報告会開催】

テーマ：2025年度のオープンカレッジ「みらい未来」の活動報告
開催：2026年1月25日（日）13時30分～15時（Zoomオンライン）
内容：活動報告を踏まえて継続性や自立運営できるように安定的な事業展開を目指す上で必要とされる財政的な課題と課題解決策に向けた方策を検討

【学修プログラムの内容】

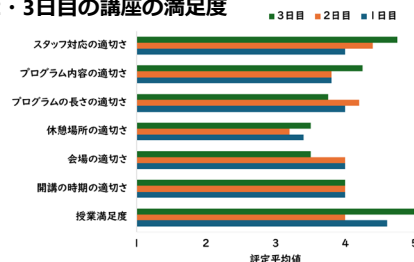
- ①コース 重度重複障がい者コース・小児期に発症した慢性疾患経験者コースの2つの合同開講
- ②開催日時：年4回（9・10・11・12月）、各日の午後開講
- ③開講講座

- 第1回：開講式・アクティビティ&スポーツ（棒サッカー）
- 第2回：アート&クラフト「名残万博～ハローウィンへ」
- 第3回：句会
- 第4回：修講式・音楽

放課後活動
放課後活動

※放課後活動は、学生ボランティアが企画するイベントであり、受講生との交流の機会を設定する。

■1・2・3日目の講座の満足度



■自由記述

- * 帰宅してから聞いたら「また行きたい！」に手を挙げました
- * 来年もまた参加できればいいなあと思います。
- * 「大学に行くよ」と声をかけるとにこにこ笑ったりして楽しみにできる場所だったように思います。
- * 高校を卒業したら、同年代で過ごす機会はぐっと減るので、学生同士が出会うきっかけになり良かったです。

活動の様子



俳句の成果物



学生ボランティアと一緒に



棒サッカー



放課後活動

その他



2025年度報告書



インスタグラム

文部科学省 科学研究費助成事業 基盤研究C

「小児緩和ケア児の生きる体験に基づいたAYA世代の生涯学習のためのガイドブック開発」の研究において、オープンカレッジの評価を行い、当事者や家族のニーズにあった生涯学習支援の課題や要望、改善点などについて明らかにする。